






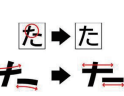








心のバリアフリー	心のバリアフリー	コトのUD	心のバリアフリー	モノのUD	コトのUD	街づくりのUD	モノのUD	コトのUD	コトのUD	街づくりのUD	街づくりのUD
UD 研究開始 	UD ワークショップ開始 	Web アクセシビリティ 	UD セミナー開始 	ネットワーク複合機 	UD 専門組織設置 	空港フライトインフォメーションシステム 	ユニバーサルデザインフォント (FAUD フォント) 	遠隔要約筆記支援システム 	コミュニケーション支援サービス 	ウォークスルー顔認証入退管理ソリューション 	次世代点字ブロック 
ユーザーインターフェース調査の一環としてUD研究開始、97年に多摩美術大学と共同プロジェクトを実施。	NECグループの開発者向けUD教育としてワークショップを開始。	Webアクセシビリティ向上のために、社内ガイドラインの整備、アクセシビリティ教育の推進、ウェブ運営体制の運用を開始。	NECグループ社員を対象に、社内外の有識者によるセミナーを開始。	米国の改正リハビリテーション法508条に対応する為、開発者教育からユーザー調査、評価までを一貫して実施。	NECグループのUDを普及推進する専門組織を本社に設置、製品・サービスの開発に必要なUD指針を策定。	国土交通省のバリアフリー整備ガイドラインに対応し、さらに地域社会のニーズに応える、未来の空港のあるべき姿を追求。	可読性、表示適性、視認性、識別性に配慮した機器組み込み用フォントを独自開発。	聴覚に障がいのあるかたが支援を必要とする場と、遠隔の筆記者をインターネットで結び、その場にいるように要約筆記が可能。	聴覚に障がいのあるかた向けに、コミュニケーションシーンの調査を行い、支援ツールを提供。	顔認証エンジンを適用したスピーディーな入退管理を実現。迷子の探索や異常の検出、不審人物への迅速な対応も可能。	触覚（振動）や光を利用することで、多様な人々に合った誘導を可能にする点字ブロック。



心のバリアフリー	モノのUD	モノのUD	モノのUD	コトのUD	心のバリアフリー	コトのUD	コトのUD	心のバリアフリー	街づくりのUD	街づくりのUD
高齢者疑似体験プログラムの導入 	パーソナルロボット 	銀行ATM 	ビジネス多機能電話機 	多機能小型 ATM 	UD Web 教育開始 	ソーシャルバリューデザイン® 	音声認識議事録作成支援サービス 	絶対にしゃべっては いけない UD ワークショップ 	まちなか電子案内板 	群衆誘導ソリューション 
高齢者の感覚や運動能力の低下を疑似体験できるプログラムを、市場調査と商品評価に導入。	ユーザーフレンドリーなコミュニケーションインタフェースとしてのロボットを開発。	画面周囲の触覚記号と音声により、視覚に障がいがあるかたのタッチパネル操作を支援するシステムを初めて開発。	米国リハビリテーション法508条改正に対応し、ユーザー調査と評価に基いたガイドラインを策定し、導入。	音声による操作支援に対応し、多国語化のニーズにも応える多機能小型ATM。	NECグループ全社員を対象にWebによるUD教育（eラーニング）を開始。	UDや共創の視点で、人や社会の新しい価値を創出するデザインポリシーを策定。	使いやすさを追求した音声認識議事録作成支援システムにより、スムーズな会議の見える化を実現。	全ての参加者が耳栓をして聞こえない状態のまま、社内外講師による講義とワークショップを実施。	街の中の多様な人たちに、それぞれの人に合わせた情報を提供する、対話型情報提供システム。	街の人の流れを解析してリアルタイムに予測することにより、混雑のない円滑な移動を促すシステム。